



伊那北高等学校ホームページを閲覧していただきましてありがとうございます。

本校は、今年創立 100 周年を迎える歴史と伝統のある学校です。現在は伊那北駅からほど近い薫ヶ丘の学び舎で、700 名余の生徒が協働しながら学びあっています。

本校の校章にある「クロスペン」は「ペンは剣より強し」の理想のもと平和の希求と学業に励むことを象徴しています。その思いは現在も続き、県下でもいち早く導入した理数科から開始された探究的な学び、また自ら考え、課題を見つけ、解決していく力をつけるべく、「たぐへてゆかん」（一緒に学んでいこう）の校歌の一節を胸に、キャリア教育の充実と学力の伸長を図ってまいりました。

3月末に県教育委員会から示された「再編整備計画【一次】」案で、本校も新たな学びの場を検討していく状況となりました。ホームページにも記載してありますように、本校の目指す「3つの方針」に沿って、地域とともに将来を担う人材の育成に励んでまいりたいと考えております。

こうした中で、「校章・校歌」に込められた流れを汲みながら、主体的に改革を進めていく思いです。新たな時代に、古き流れを汲み入れた伊那北高等学校となるように励んでまいりたいと考えております。

